

いのちうちふるう 信心を

ご開山親鸞聖人のおすすめくださった
ご法義やご信心が、時代のへだたるにつ
れてすたれたりゆがめられすることを正
すため、蓮如上人は三百通ものお手紙を
お同行たちに書き与えくださいました。
それが「ご文章」です。

当時のほとんどの人びとは文字は読め
ません。むずかしい理屈はなるべく避け、人び
むずかしい理屈はなるべく避け、人び
との心とくらしに、直接響く文章表現に
気をくばってくださいました。なるべく
当時の人びとが日々のくらしのなかで通
じあつてのことば（通俗語）で語りか
けてくださったのです。

この蓮如上人の態度姿勢は、じつは淨
土真宗をお開きくださった親鸞聖人に学
ばれたものでした。
眞実の法は、比叡の山・奈良の寺や、
偉いお坊さんたちの書いた本やお説教の
なかだけにあるのではなく、むしろ文字
も読めない理屈もわからぬ「愚痴きわま
りなき」人びとのこころやくらしの現場
にはたらいててくださる。だから眞実
のおみのりを、親鸞様はそのような人々
と苦楽を共にくらすなかで仰いでいかれ
たのでした。
お正信偈のおわりにも親鸞様は、「道
俗・時衆ともに同心に」とねがつてくだ
さっています。

浄土真宗は愚痴きわまりなき凡夫民衆
のなかにこそあるというのが、真宗の基
本的な姿勢なのでしょう。

そのうちとくに「たのむ」とい
うことばは、『ご文章』五帖八十通のう
ちにも百三十三回使われていますから、い
わば『ご文章』全体を象徴する大切な
ことばといつてもいいほどです。

当時の人々たれもが使っていたくらし
のなかのこの「たのむ」でもって、上人は
はご信心のこころをたやすく示してください
さっているのです。

現代いまのわたしたちは、「たの
む」といえば、合掌し一心にこころを
かたむけて「お願いする」「依頼する」
「委任する」という意味で使っています。
しかしこのことばの成り立ちや変化を古
典とよばれる書物について調べると、今
のような使われ方は本来のものではなく
多く江戸時代になってから一般化したの
ではないかと思われます。

現代のこのことばの感覚からすると、
「たのむ」というのは自力ではないかと
いえもしらしき。が蓮如さまの時代の
人びとは、このことばを今よりずっと本
來の意味で使つていたようです。

「たのむ」とは「たよりにする」「信
頼する」「あてにする」「身をまかす」
など。俗語でも「たのみの綱」「たのみ
を掛ける」など。決して祈願したり請求
したりの意味ではなくて、「よりかかる
・「よりたのむ」・信仰・帰依の意味で
あると日本国語大字典(新字体)は教え
てくれています。

親鸞聖人も「帰命」とは「よりタノム
なり」と教えてくださいますし、また
「本願他力をタノミて、自力をはなれた
る、これを唯信という」(註釈699)と記
され、これと「雜行雜修自力のこころ
をふり捨て」ご本願に心身全服、うち
まかせる信心、すなわち「他力の信心」
のすがたを示してくださっているのです。

十月のこよみ

三日 山田昭二氏宅報恩講・法事
四日 第三連区門徒推進員研修協議会
(和歌山)

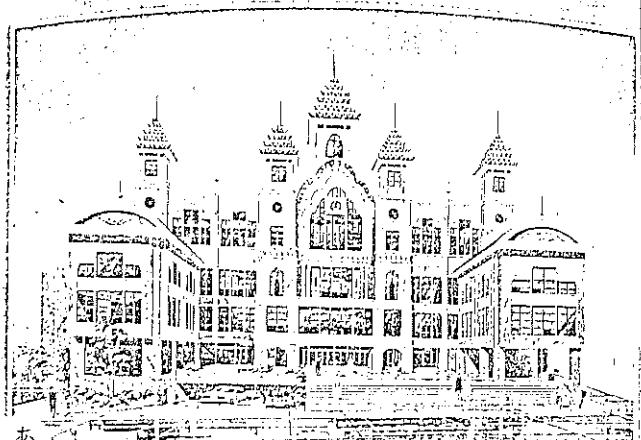
五日 蓼原教区華陽組研修会
六日 滋賀教区僧侶研修会
七日 真覚寺報恩講
八日 玉日会常例法座
九日 西宗寺報恩講
十日 善立寺報恩講
十一日 湯口美行氏宅法事
一二日 宮嶋達也氏宅法事
一三日 第三連区講社幹部研修会(神戸)
同日 同じ
一四日 真覚寺報恩講
一五日 玉日会常例法座
一六日 西宗寺報恩講
一七日 善立寺報恩講
一八日 湯口美行氏宅法事
一九日 宮嶋達也氏宅法事
二〇日 善立寺報恩講
二一日 第三連区講社幹部研修会(神戸)
二二日 出石組教化センター消
二三日 息披露路
二四日 中央相談員会議
二五日 別修報恩講
二六日 長寧寺報恩講
二七日 平野國政氏宅法事
二八日 平野國政氏宅法事
二九日 第四專門部会
三〇日 山田博文氏宅法事
三一 日 山田博文氏宅法事
三二 日 本覺寺報恩講



龜井友理奈ちゃん。8月20日、博文・
祐子夫妻の第二子として生まれました。
9月27日早朝、祖父母やお姉ちゃんと
連れ立つて初参式におまいりました。
やさしいこの子を家族じゅうで育んでお
られる様子を
かくほどの めぐみ いたきて
ゆかし子を 両手ささげて な。(生
れしをよろこぶ
ほとけさまのめぐみのなかでどうぞ健
やかにと念じました。



兵庫教区教化センター



完成予想図
建築費合計7400万円
地下1階2階駐車場68台収容印
ロビー・ホール(A,B,C)
書院・事務室・法務室・浴室
本堂・総会所・広間・授室・音房
4-5階
・役宅棟



ある寺寺や仏壯・仏婦が、たがいに手を
むすび肩をくんで動くことです。

出石組ではすでに早くから組として連
帯していろいろなことをしてきました。
たとえば「組の連研」。

ことしは組で『戦没者追悼法要』をお勤
しました。出石組の基幹運動推進委員会は住職・總
代会・仏壯・仏婦・法輪会の代表が組全
体の立場で話し合っています。

本願寺神戸別院はこの地における
ご本山の出張所で、**兵庫教区**
教務所も併置されています。
すなわち、この兵庫の全域に、ひろく
深くお念佛が伝わるよう寺寺を指導し、
仏壯・仏婦・總代会などの教化団体の活
動を奨励振興していくため、いろいろな
研修やてだてを工夫し実践していく教化
のセンターです。

ところが、この別院の建物が老朽化し
てきたばかりでなく、寺や教化団体のあ
りかたも今までのようでは立ち行かない
ことが年々あらわになって参りました。

伝来の檀家戸数で大寺・小寺と競い合っ
ていては共倒れです。檀家だけを対象に
した教化のありかたにも限界が来ていま
す。葬式や法事の儀式だけの寺であつて
いいものでしょか。仏壯・仏婦でもお
なじことがいえます。

そこで今いちばん大事なことは
開かれて
共に
お念佛を
動く
ことです。具体的にはその地域のなかに

化センターが建設さ れるわけです。

勝林寺としてもこの企画に全面的に賛
同し応分の経済支援もしなければなりま
せん。

門徒各位のご協賛をお願い致します。

別修報恩講

ご開山親鸞聖人さまはご本願・念佛
は「共に同心に」聞かせていただけ
よと教えてくださいました。
老若共にひとつによろこびを過ごさ
せていただきたいと願つて勤めるの
がこの別修敬老報恩講です。
こそつてご参加ください。

日時　十月二十四日(土)

受付　4時30分
送迎バス　栗尾発4時発
和屋発4時半

日程　開会(5:00)
おつとめ
ご法話
ビデオ
おとぎ
懇親演芸会

会費

(1) 仏婦評議員がその地区内の参加者を
なおさらこのような連帯のはたらきが必
要です。教区を一丸とする強い働きがな
ければ、過疎地・過密地を問わずお念佛
の声は消えていくに違ひありません。

(2) 七十歳以上の方には招待状をお届け
下さい。

男女老少は問いません。

団体グループの参加も歓迎。

参加申込

ふるって
出演してください。
舞踊・民謡・かくし芸　その他ふる
てご披露ください。

地域仏婦評議員がお頼いに参ります。

男女老少は問いません。

団体グループの参加も歓迎。



◎毎年夏休みになるとお寺で子供研修会
がひらかれます。僕は毎年参加していま
す。今年も8月19日になりました。行
くときはいつもさほどでもないが、お
わりには面白く楽しくなるのが今までの
ことでしたが、今回はなぜかそうではあ
りませんでした。開会直後いきなり班長
になってしまったので緊張してしまいま
した。おろおろしながら行事をすすめる
だけでした。そして対抗ゲームのときには
なると、いつもは大活躍できたのに、今
日はぜんぜん調子がでなくてドジをして
しまいました。しかし最後の閉会式に連
続五年皆勤というので表彰してもらいた
い鉛筆の賞品がもらえ、うれしくてやつと
ほほえみがでました。(五年宮嶋貴博)
(5) 十九日の子ども会はすごく楽しかった
です。一番楽しかったのはいっぱいあ
たゲームでした。班の人ひとともなかよ
くできました。工作もおもしろかったです。
(永井裕美)

